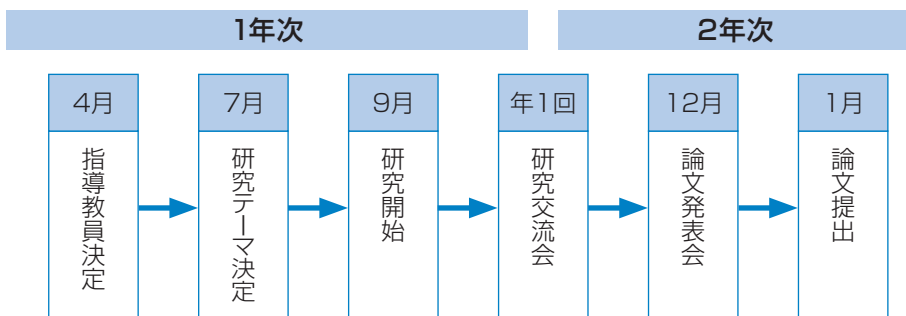


心理学のプロフェッショナルである公認心理師をめざす

社会は今、国家資格である**公認心理師**として相応しい素養を身につけた心理学の専門家を求めています。心理臨床学専攻では、公認心理師を養成するための充実したカリキュラムを提供しています。

大学学部の4年間で学んだ心理学の専門知識とスキルを基盤として、本専攻での丁寧な指導により、高度な専門職となるための**実践力**と、専門家として求められる科学的な**研究能力**を養います。

論文作成の流れ



修了要件

心理臨床学専攻 修士課程修了要件は下記の要件を満たし、合計30単位以上の履修が必要です。

心理臨床学専攻

研究基礎科目群から選択科目22単位以上、研究演習科目群から心理臨床学研究演習Ⅰ・Ⅱ8単位、合計30単位以上を修得。

また、必要な指導を受けたうえで、修士論文の審査および最終試験に合格することが必要です。

専攻の特徴

- 本専攻は、公認心理師養成に特化したカリキュラムとなっています。
- 充実した内容の学内実習、学外実習、ケース研究を合計12科目に設定してきめ細かく指導することにより、心理学の専門家として医療、福祉、教育、司法、産業などのさまざまな領域で活躍できる能力を養成します。

取得可能な資格

公認心理師

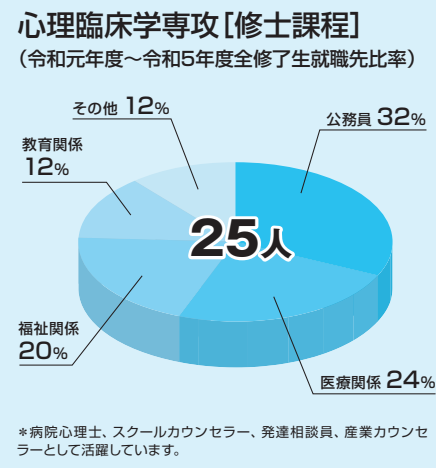
公認心理師は、心理職における唯一の国家資格です。国家試験に合格すれば「公認心理師」として、医療、福祉、教育、司法、産業の5領域で働くことが可能です。

本専攻では、公認心理師の受験資格に対応した質の高いカリキュラムと、国家資格取得に向けての充実したサポートを提供しています。

*本大学院で公認心理師受験資格を取得するためには、4年制大学において公認心理師法で定められた科目を修めて卒業したうえで本専攻において必要な10科目(心理実践演習:450時間の実習を含む)の履修が必要です。

就職に関する情報

大学院修了者 業種別進路決定状況 (2023年度)



修了生メッセージ

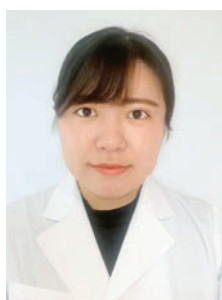
勤務先: 医療法人 山陽会 ひだまりこころクリニック

大学院での豊富な実習が、現在の心理士としての業務に活かされています

社会福祉学研究科 心理臨床学専攻
2022年3月修了 公認心理師

南 茉里 さん

私は、将来は医療分野の仕事に従事したいと考えており、大学院への進学を決めました。その中でも、本大学院を選んだ理由は、自分の興味惹かれる分野を研究する教員がおり、手厚い教育体制が整っていたからです。少人数で行われる授業では、学生1人に対してケース担当教員、アドバイザー、スーパーバイザーから指導を受けることで多角的な視点で丁寧にケースを検討することができます。



また、カンファレンスは教員のみならず同期や先輩・後輩の意見や感想を取り入れる機会となり、大変興味深いものでした。院生時代はコロナ禍にありましたが、さまざまな実習先に掛け合って実習の機会を設けてくださったことが印象に残っています。現在は、愛知県にあるクリニックで、公認心理師としてカウンセリングや心理検査などの専門的な業務を行っています。学内実習と学外実習を通して、ロールプレイではなく実際のクライアントとたくさん対面する機会があったため、入職後も積極的に患者さんに関わることができています。最後に、特定の分野に限定せず、主体性を持って幅広く学ぶ姿勢が、受験時だけではなく大学院生や社会人においても大切であり、その努力は、どんな結果であったとしても今後に活きると思います。